

人工芝の設置は慎重に

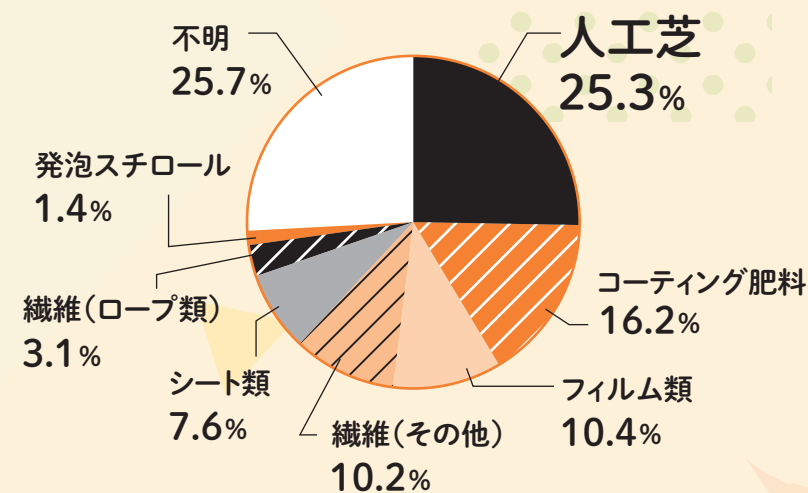
岡 山市は7月、市内に約300ある公園に人工芝の設置を希望するか町内会長等に調査を行いました。しかし、設置目的や範囲、維持管理方法など一切の説明が無いままで、混乱が広がりました。市は、あくまでもニーズ調査だったとし、そもそも予算化されていません。

人工芝は、劣化するとプラスチック片が川や海に流出し、**海洋プラスチックの1/4が人工芝由来**との民間調査もあります。環境省も流出対策の啓発に力を入れており、公園等の人工芝設置には慎重な議論が必要です。

党市議の議会質問で、市有のテニスやサッカー場など屋外施設で人工芝の流出対策が行われていないことが明らかになりました。

党市議団は「市海洋プラスチックごみ対策アクションプラン」に、人工芝の対策を新たに盛り込むよう求めています。

海洋マイクロプラスチックの製品割合(質量比)



出典:「マイクロプラスチック等の流出実態調査」2020年度版
一般社団法人ピリカ/株式会社ピリカ
<https://corp.pirika.org/>

ちょっと待った！ 国保の県統一

“国保料値下げ”
署名はコチラ



こ れまで市町村が運営してきた国民健康保険制度を、保険料や運営そのもので都道府県単位に統一する動きが加速しています。**今年度から完全統一した大阪府では、それまで各市町村が行ってきた独自の基金運用や減免制度が廃止され、保険料の値上がりにつながりました。**岡山県は国の示す2033年度までに完全統一を目指す方針で市町村との協議を進めており、岡山市の独自減免制度等が廃止される懸念があります。

一方で、国のガイドラインでは、市町村独自の歳入歳出を持つことができると示されていることを市も認めました。党市議団は、市独自のひとり親や就学援助世帯などの減免制度や保健事業を後退させない取組みが可能と指摘しましたが、市長は後ろ向きの答弁です。

小規模農家も 続けられる支援を

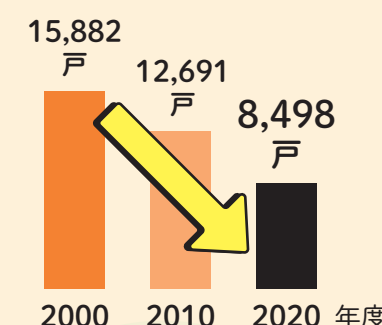


国 は、農家の激減を前提に、経営体の大規模化や効率化、スマート化などの農業政策を進めています。
一方、**岡山市では約85%が小規模な農家です。**農家数は減り続けています。

市は、小規模や兼業農業者もしっかりとケアしていく必要があると言いますが、農業予算はもともと少ない上に、今年度は一般会計の1.7%にまで減らされています。

党市議団は、農業予算を抜本的に増やし、機械の買換え補助や小規模農家への支援を手厚くするなど、農業を続けられる支援を求めています。

岡山市の農家戸数



またもや値上げ 水道料金

市 は、水道料金を昨年度に続き、26年4月にさらに平均3.8%値上げする予定です。
一般会計からの繰り入れや、苦田ダムのムダをなくせば、値上げは不要であり、ストップすべきです。



昨年度剰余 63億円は暮らしに

昨 年度決算で今年度に繰り越される実質的な「剰余」138億円のうち、今年度中に使える残額は63億円です。**物価高の今、暮らし応援の財源にこそ使うときです。**



学校給食の質の改善を

岡 山市の学校給食で春の定番の入学・進級「お祝い給食」は、2年前までと比べて野菜の品目が減り、エビが鶏肉に変わり、いちごはなくなりました。物価高騰への支援で市は補助金を出していますが、学校給食の質は落ちています。市が必要な予算を確保して、質や量を保障することが必要です。

党市議団は、地元農家と市で青果物の調達を年間契約することを提案しています。**農家側は生産の見通しが持て、安定価格で出荷できます。市側も見通しを持って年間の献立を立てることができ、地元農家の応援と学校給食の地産地消推進を両立できる仕組みです。**



「岡山市の学校給食をみんなで良くする会」主催の「学校給食フェア」(8/17)で展示。

岡山産の豊かな食材で
子どもたちを育もう！



やどめ和子

子育て支援口実に国民負担ふやすだなんて



18 歳以上の全ての医療保険料に「子ども・子育て支援金」を上乗せ徴収する制度が、2026年4月から始まります。国民負担を増やさないと言いながら、28年度には今より年1兆円増やされます。9月議会では、後期高齢者医療会計で関連予算が可決されました。

一方で国は、児童手当の国庫負担を、3歳未満の子どもがいる被用者世帯で33.5%からゼロにするなど、大幅に減らしました。

実質増税とも言える上に、子育て支援が高齢者支援かという世代間の分断を持ち込むやり方そのものが、大問題です。

9月議会で賛否の分かれた議案

○=賛成・可決、×=反対・否決

結果	共産	自民	公明	創政	みら	懐か	おか	維新
後期高齢者医療保険料に「子ども・子育て支援金」を上乗せするシステム改修予算	○	×	○	○	○	×	○	×

会派名…みら=みらいえ(鬼木・土田・高成議員)、懐か=懐かしい未来(森山・川上議員)、おか=おかやま未来プロジェクト(中島議員)、維新=日本維新の会岡山市議団(前島議員)

岡山市議会9月定例会は、補正予算など33件の議案を可決し、国に教育予算拡充などを求める陳情1件を採択しました。後期高齢者医療の保険料に「子ども・子育て支援金」を上乗せ徴収するシステム改修の予算は、制度そのものに反対する立

場から、共産など8人が反対しました。

一般会計補正予算は、福祉事業者や学校給食などの食材費高騰分を一部補助するほか、路線バス等の運賃無料デー実施、林野火災を受けた消防装備品の充実などです。

議会日程

2025年11月定例会

11/19(水)	請願・陳情締切
26(水)	議会運営委
28(金)	開会
12/4(木)~5(金)	代表質問(12/5 林じゅん)
8(月)~11(木)	一般質問
12(金)	常任委
16(火)	議会運営委
17(水)	閉会

編集後記

高市早苗氏を総裁に選び、公明党に連立を解消された自民党は、日本維新の会の要求を丸呑みして、政権維持を図りました。両党の合意には、憲法9条改悪、大軍拡、医療負担増などが並びます。さらに、政治とカネの問題を国会議員の定数削減にすり替えたのは悪質です。特に比例区での削減は国会議員の身を切るものではなく、少数意見の切り捨てです。地方から平和と民主主義を守る運動がいっそう重要です。